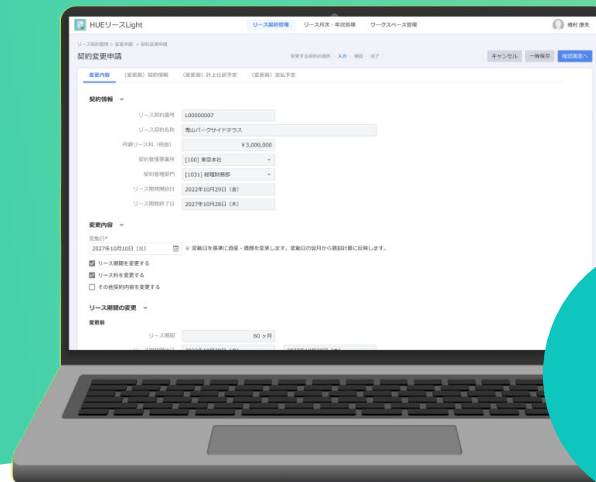


Ver 1.0.1

新リース会計基準対応SaaS HUEリース会計 サービスご紹介資料

株式会社ワークスアプリケーションズ



月額
3万円～
(50契約まで)

簡単・手軽に新リース会計基準対応



会社プロフィール 2025年6月末現在

商号	株式会社ワークスアプリケーションズ
設立	1996年7月
代表者	秦 修(代表取締役 CEO)
本社所在地	〒102-0083 東京都千代田区麹町 1-12-1 住友不動産ふくおか半蔵門ビル 7F
国内事業所	東京(本社)、大阪、名古屋、福岡、熊本、徳島(人工知能NLP研究所)
従業員数	885名
グループ会社	<ul style="list-style-type: none"> Works Applications China Co., Ltd. Works Applications Singapore Pte. Ltd. Works Applications (India) Pvt. Ltd. エイアイエムコンサルティング株式会社



High Usability
Enterprise
Platform

AI×データ×業務プラットフォーム

97%超の業務フィット率を誇るERPを中心に、アプリ開発基盤やデータ基盤を統合。バックオフィスから現場部門まで一貫したデータで繋ぎ、経営の意思決定を高速化する「デジタルプラットフォーム」。



Optimized
eXpertise
for Your Growth

企業成長に伴走する、実行支援型サービス

幅広い専門性と実務に根ざした深い理解を武器に、「リサーチ」、「デジタルワークフォース」、「コンサルティング」の3つを有機的に連動。人とデジタルの力を掛け合わせることで、企業の成長エネルギーを最大化する。

はじめに そのお悩み、HUEリース会計で解決します

新リース会計基準の適用に向け業務検討をはじめてみたものの、既存システムでの対応やExcel管理で対応できるのかご不安に感じられている状況ではないでしょうか？

HUEリース会計なら、費用を極力抑えて**簡単・手軽に新リース会計基準対応**ができます。

契約の管理はExcelで行っているけれど、再見積りや減損が多くなると計算ミスが心配...

既存のシステムが新基準に対応しておらず、使用権資産・負債の計上、注記や開示情報の整理・作成が手作業になってしまう...

Excelで時点金額は算出できるが、注記のための増減を追ったり、連続的な情報を出すことができない...



システム化を検討しているけれど、あまり大幅なコストや導入期間はかけられない...

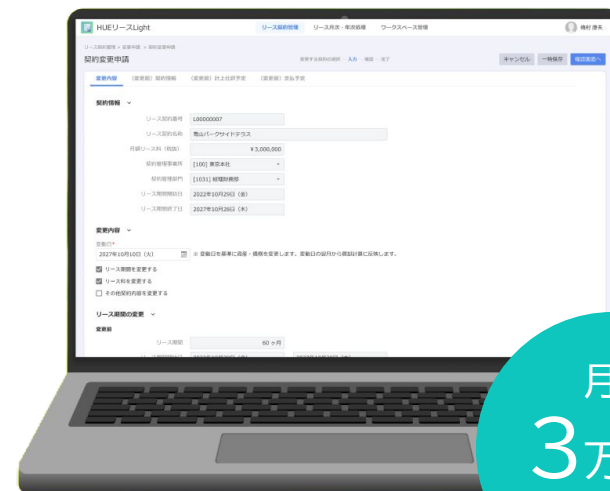
簡単・手軽に新リース会計基準対応

HUEリース会計は、固定資産/リース管理システム「HUE Asset」を15年以上にわたって提供し続けてきたノウハウを凝縮した、新リース会計基準の対応を「簡単・手軽に」実現するSaaS型ソリューションです。

小売・製造・物流・不動産・SIなど、あらゆる業種業態のIFRS16号支援実績をもとに、新リース会計基準の対応に必要な機能を網羅的に提供します。

契約情報に基づく使用権資産と負債のオンバランス計上はもちろん、再見積りや減損処理、仕訳や注記情報の自動作成、税務上の申告調整支援まで、新リース会計に必要な要件を網羅します。

WAPがこれまで培ってきたSaaS型サービスの提供ノウハウ・技術を活用しているため、月額3万円～の従量課金制で提供可能です。合理的な金額で、安心してご利用いただけます。



月額
3万円～
(50契約まで)

特徴 1 新リース会計基準の対応に必要な機能を網羅的に提供

小売・製造・物流・不動産・SIなど、あらゆる業種業態のIFRS16号支援実績をもとに、新リース会計基準の対応に必要な機能を網羅的に提供します。

契約情報に基づく使用权資産と負債のオンバランス計上はもちろん、再見積や減損処理、仕訳や注記情報の自動作成、税務上の申告調整支援まで、新リース会計に必要な要件を網羅します。

借方				貸方				
No.	勘定科目 内訳・外税 勘区分	負担部門 請求先コード	事業所 仕入先コード	金額	No.	勘定科目 内訳・外税 勘区分	事業所 仕入先コード	金額
1	[22610] 使用権資産 外税 課税仕入(T10)	[2003] 東京 青山店	通格請求書発行事業所	¥ 172,445,589	(93110) リース債務	[2003] 東京 青山店	通格請求書発行事業所	¥ 190,445,589
				¥ 17,244,519				¥ 0
2	[1630] 支払消費税等	[2003] 東京 青山店		¥ 18,000,000				
				¥ 0				
合計				¥ 190,445,589				¥ 190,445,589
				¥ 17,244,519				¥ 0

▲契約登録時に仕訳と支払予定情報を自動作成

変更内容

リース期間を変更する

リース料を変更する

その他契約内容を変更する

リース期間の変更

変更前

リース期間 48 ヶ月

リース期間開始日 2023年10月16日 (月) ~ 2027年10月15日 (金)

総支払回数 48 回

変更後

リース期間* 48 ヶ月

リース期間開始日 2023年10月16日 (月) ~ 2027年10月15日 (金)

総支払回数 48 回

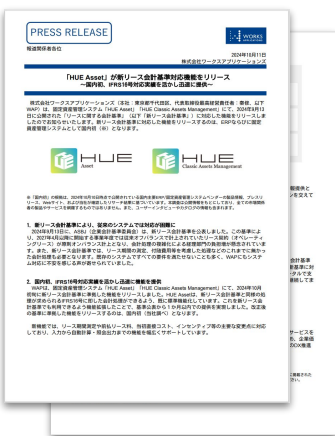
▲リース再見積もりは期間/金額入力だけで自動化

特徴 2 リース会計を知り尽くした充実した導入サポート

リース会計を知り尽くし、国内初の新リース対応機能をリリースしたWAPだからこそ、
 基準解説～影響額試算～会計論点整理～業務フロー設計～周辺システム連携まで充実したドキュメント・サポートを提供。
 新リース会計基準適用までパートナーとして伴走します。

新リース会計基準に「国内初」の対応版をリリース

豊富な実績に基づく充実したドキュメント



発表後、多数のメディアに掲載

- 日本経済新聞様(2024/10/11)
- YAHOO!ニュース様(2024/10/16)
- クラウドWATCH様(2024/10/16)
- NIKKEI COMPASS様(2024/10/11)
- Techable様(2024/10/11)
- Microsoft Start様(2024/10/17)

▲基準公表直後の10/11にリリースを発表しました
 ※固定資産管理システム「HUE Asset」での実績となります

基準解説

新リース会計による税務面への対応

2024年12月1日以降に訂立された新リースでは、税務上のリースの扱いに関し「特例の適用は発生せず、
 税率が一致による負担増が懸念されています。HUEでは、税務機能を標準搭載予定であり、追加コストはかかりません。

税務処理の発生例	これまでのリース会計	新リース会計基準
会計上の費用	支払金額 100	108 (支払金額80+利息費用8)
法人税上の費用(税込)	支払金額 100	支払金額 100 変更なし

108-100=8は税金算入されず
 →計算・徴収で税務調整

HUEで機能追加を想定している内容

- 税務面の自動判定機能(フルバリエアット)
- 対帳双方の金額対比機能
- 税金の認容スケジュール機能
- 税務面フォーマットによる出力機能(中納税簿記載可)

現場説明会・契約収集サポート

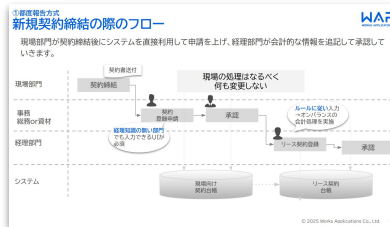
新リース会計基準対応 説明会

各部署担当者向け

2025/XX/XX 概定済

③質疑応答

標準業務フロー/要件定義資料



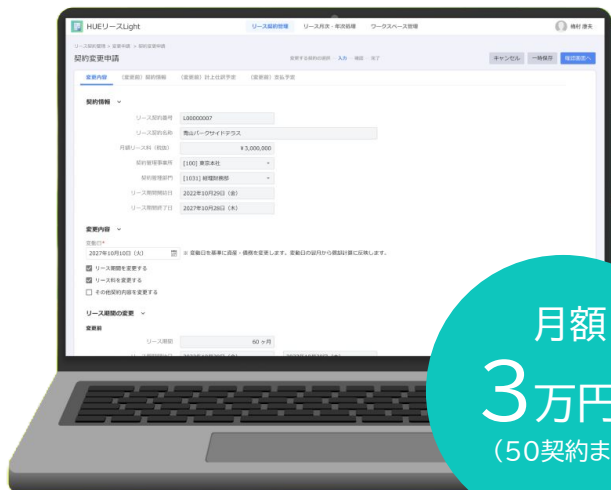
影響金額試算ツール

HUE Asset
 新リース会計基準対応
 影響額試算ツール

特徴 3

費用は月額3万円～ 合理的な費用で導入が可能

WAPがこれまで培ってきたSaaS型サービスの提供ノウハウ・技術を活用しているため、月額3万円～の従量課金制で提供可能。合理的な金額で、安心してご利用いただけます。



月額
3万円～
(50契約まで)

▲利用法人数・利用人数の制限や追加費用なくご利用いただけます

「HUEリース会計」の実装機能



リース契約登録
(単票/一括)



申請承認ワークフロー
(多段階、コメント機能等)



再見積処理/満了
(単票/一括)



注記作成
(増減集計表/利息/償却/)



償却計算/利息計算
(リース期間定額法、利息法対応)



税務対応
(財税差額管理、認容スケジュール)



仕訳自動作成
(償却・債務取崩・増減仕訳)



マスタ連携
(外部システムとのマスタ連携)

▲新リース会計基準対応に必要な充実した機能を提供

資産/負債の オンバランス処理

使用権資産・リース負債をオンバランス計上し、償却計算の自動化/仕訳自動作成/利息法に基づく負債の返済スケジュールの作成が行えます。

No.	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
1	使用権資産	¥ 17,044,619	リース負債	¥ 17,044,619
2	リース負債	¥ 10,000,000	現金	¥ 10,000,000
合計		¥ 27,044,619		¥ 27,044,619

リース再見積りの 自動化

リース期間/リース料の変化を入力するだけで、割引現在価値を自動算出して再見積りの増減登録が可能。変更履歴が残り、仕訳や増減にも自動反映させることが可能です。

リース期間	リース期間開始日	リース期間終了日
48 ヶ月	2023年10月16日 (月)	2027年10月15日 (金)
48 回		

添付ファイル管理

契約書の原本や付随する稟議等、添付ファイルのアップロードが可能。付随情報を契約に紐づけて管理することができます。

添付ファイル



線の内側をクリック、またはファイルをドラッグ&ドロップします

最大ファイル数: 0、最大合計サイズ: 5MB



一括入力・アップロード

契約の登録、画面からの1件毎の入力だけでなく、ファイル取込による一括アップロードも可能です。



一括契約変更申請（ファイル取込）

CSVファイルを取り込んで、複数件のリース契約を一括で変更します。



注記用の充実した照会機能

部門や種類別で集計の上、償却費や利息費用・増減等の各種注記で求められる情報を照会・出力できます。

集計条件
リース契約会社

集計期間: 2027年10月 2027年11月

集計種別: 借入集計

リース契約会社: [選択]

支払取組部門: [選択] 事業部: [選択] 負担部門: [選択]

検索結果 8件

実行種別	リース契約会社	集計額 (借入)	集計額 (借入)	集計額 (借入)	集計日
2027年10月度	[05000011] 東亜リアルエステート株式会社	1,845,880	1,845,880	14,799,980	2027年10月31日
2027年10月度	[05000015] サンライズ不動産ホールディングス	11,988,800	11,988,800	12,533,980	2027年10月31日
2027年10月度	[05000006] ソフトバンクグループ株式会社	2,200,000	2,200,000	7,999,000	2027年10月31日
2027年10月度	[05000017] エヌエフシステム株式会社	5,900,000	5,900,000	6,099,000	2027年10月31日
2027年10月度	[05000008] 日本ランドアセット株式会社	5,980,000	5,980,000	8,408,000	2027年10月31日
2027年10月度	[05000009] ティーエスエスシステム株式会社	4,200,000	4,200,000	4,760,000	2027年10月31日
2027年10月度	[05000020] タスシステムソリューションズ	4,203,800	4,203,800	4,624,980	2027年10月31日
2027年10月度	[05000011] 東亜リアルエステート株式会社	11,845,880	11,845,880	14,799,980	2027年10月31日



各種月次処理の自動実行

仕訳集約や債務・支払・増減の集計などの各種月次処理はスケジュールを設定し自動実行することができます。

月次処理

月次処理種別	ステータス	実行開始日時	実行終了日時	実行トリガー
減価償却費計算処理	正常終了	2027/11/01 00:05:02	2027/11/01 00:07:26	定期実行
債務集計処理	正常終了	2027/11/01 00:07:51	2027/11/01 00:10:20	定期実行
支払集計処理	正常終了	2027/11/01 00:10:44	2027/11/01 00:14:57	定期実行
増減集計処理	正常終了	2027/11/01 00:15:55	2027/11/01 00:19:34	定期実行
長期借替処理	正常終了	2027/11/01 00:20:18	2027/11/01 00:22:48	定期実行
仕訳作成処理	正常終了	2027/11/01 00:23:29	2027/11/01 00:29:39	定期実行
仕訳集約処理	正常終了	2027/11/01 00:30:22	2027/11/01 00:34:13	定期実行
集約仕訳出力	未実施	-	-	-

新リース会計基準対応に必要な機能に加え、ヘルプセンターやお問い合わせ等のサポートを、サービス利用料の中でご利用いただけます。サービス利用料は管理する契約件数に応じた従量課金で、利用会社数や利用人数による料金の変動はございませんのでグループ会社や部署内での展開など、柔軟にご利用いただけます。

サービス利用料

契約管理件数	金額/月(税抜)
～50件	30,000円
～100件	60,000円
～200件	120,000円
～300件	180,000円

契約件数が300件以上の場合はボリュームディスカウントの対象となります。
詳細についてはお気軽にお問い合わせください。

※サービス利用料に含まれる内容

- ・ HUEリース会計 標準サービス機能
- ・ 利用環境初期構築
- ・ サポートサービス
(ヘルプセンター、機能マニュアル、
管理者マニュアル、管理者向けお問い合わせサポート)

※個別御見積となる内容

- ・ 導入サポートサービス
(サポート内容により個別に御見積いたします。
詳細はお問い合わせください)

初期導入から稼働までのフェーズで利用範囲・要件整理や設定方法レクチャーのWEBセッションなどを通じてお客様の導入作業をサポートいたします。
担当コンサルタントが伴走型でサポートいたしますので安心してご利用を開始いただけます。

伴走型で利用開始まで手厚いサポート



利用範囲・要件整理
サポート

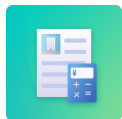


設定説明
WEBセッション



設定・検証サポート
WEBセッション

※導入サポートサービスについては個別御見積となります。内容・費用等の詳細についてはお気軽にお問合せください。



HUEリース会計

新リース会計基準対応SaaS

サービス利用料

30,000円/月(税抜)~

※契約件数50件まで月額30,000円(税抜)
以降契約件数に応じた従量課金となります。

お問い合わせ

製品のデモ、導入のご相談等をご希望の方は
WEBフォームにてお気軽にお問い合わせください

新リース会計はExcelだと「詰んで」しまう？

～日本初の機能をリリースしたベンダーが語る、システム導入が必要な企業の特徴～

一般的な経理部で作成するであろう「契約の一覧Excel」

新リース会計基準にExcelで対応していくことを考えると、「契約の一覧のExcel」を作成の上、償却や利息計算を式を組んで行うことで仕訳計上金額を算出する手段が考えられます。

他にも、利息計算シートや残高シート等を作成し各シートの情報を組み合わせることで仕訳を計上

<https://www.worksap.co.jp/event/20251114-ease-excel/>

セミナー動画視聴はこちら

新リース会計基準 契約収集シート

「現場から無理なく契約収集を進めるための」
こだわり抜いた項目・フォーマット

不動産・不動産・実質リース
現場向けの説明会スライドまで収録

新リース会計基準 契約収集シート

井上雅彦氏 実務

<https://www.worksap.co.jp/knowledge/lease-contract/>

お役立ち資料をダウンロード

新リース会計 「業務フロー」設計ガイド

現場を巻き込み”回る業務”を作る
「業務フロー設計」の3ステップを解説

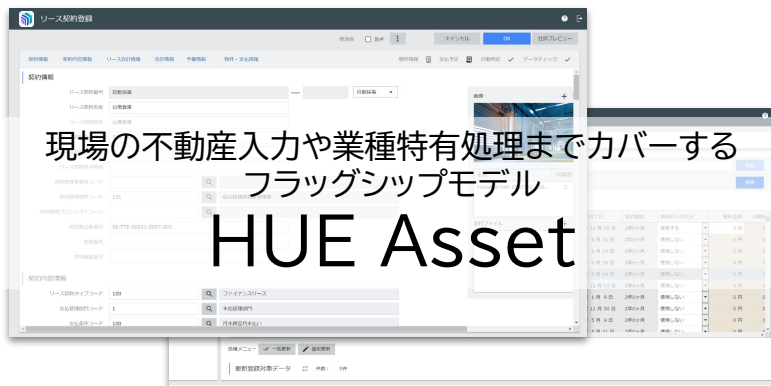
\サンプルフロー付き/
新リース会計 「業務フロー」設計ガイド

現場を巻き込み”回る業務”を作る
「業務フロー設計」の3ステップを解説

<https://www.worksap.co.jp/knowledge/lease-plan-guide/>

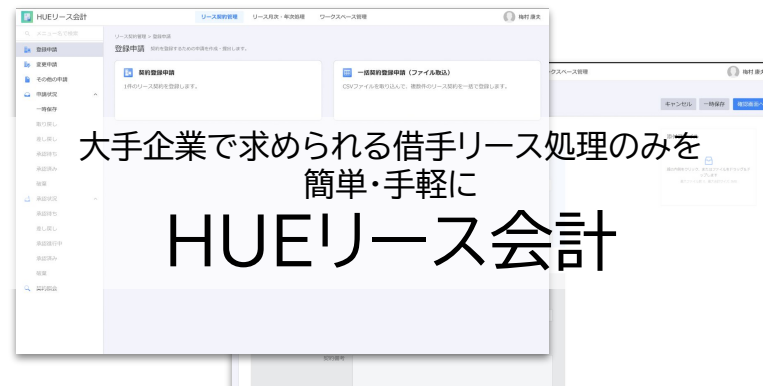
お役立ち資料をダウンロード

グループ会社間のサブリース等の会計処理や、現場の不動産管理専用機能まで必要となる、小売/不動産業態等の企業様には、新リース会計システムのフラッグシップモデル「HUE Asset」も提供しております。



現場の不動産入力や業種特有処理までカバーする
フラッグシップモデル

HUE Asset



大手企業で求められる借手リース処理のみを
簡単・手軽に

HUEリース会計

オンバランス
処理

償却計算/
利息計算

再見積処理

自動仕訳/
他システム連携

ワークフロー
機能

建設協力金/
資産除去債務

現場向け
不動産入力

貸手/
サブリース

オンバランス
処理

償却計算/
利息計算

再見積処理

自動仕訳/
他システム連携

ワークフロー
機能

建設協力金/
資産除去債務

現場向け
不動産入力

貸手/
サブリース

現場を含めた運用構築や、業種特有の会計処理の
対応が必要な企業様向け [詳細はこちら](#)

借手のリース会計処理のみを、最短で実現したい
企業様向け

■免責事項および権利帰属について

- ・本資料に関する一切の権利は弊社に帰属します。
- ・本資料には弊社の機密情報が含まれていることがあります。したがって、書面による事前の承諾なしにこれを転載し、または第三者に開示することを禁止いたします。
- ・本資料はディスカッション目的で作成されたものであり、貴社との協議に基づき適宜変更することを想定しております。したがって、弊社は本資料に記載の内容について法的責任を一切負担いたしません。なお、弊社および貴社の法的関係は、今後弊社および貴社が捺印の上締結する契約書に依拠します。弊社は貴社との間で締結された契約書に明示的に記載された責任以外の責任は負担いたしません。
- ・ワークスアプリケーションズ、HUE®および「ArielAirOne®」は(株)ワークスアプリケーションズの日本国内における商標または登録商標です。
- ・本資料に記載された各会社名あるいは各製品名は各社の登録商標または商標です。
- ・本文中および図中では®マークは表記していません。
- ・「ArielAirOne®」は「ArielAirOne® Enterprise」「ArielAirOne® Portal」および「ArielAirOne® Framework」を含む総称です。

